

令和6年度 部長目標宣言シート

産業振興部

No.	部長目標宣言		課長目標宣言		成果指標				事務事業名	
					指標名	現状値	目標値	年度末実績		
①	カーボンニュートラルやDXへの取組、さらには、ベンチャー企業との連携などの支援により、 市内企業の競争力の向上 を目指します。 このほか、産業用地の開発など、新たな企業が進出できる環境を検討します。		商工振興課	生産性向上や新たなビジネスモデル構築に向け、デジタル・AI技術導入など、DXへの取り組みを支援します。また、カーボンニュートラルをはじめとしたSDGsへの取り組みを支援します。	DX生産性向上促進補助金交付決定数	11件 (R5実績)	15件	12件 (R6実績)	中小企業DX推進支援事業	
					DX情報発信支援補助金交付決定数	63件 (R5実績)	65件	45件 (R6実績)		
					SDGs(カーボンニュートラル等)促進補助金交付決定数	6件 (R5実績)	10件	7件 (R6実績)	SDGs(カーボンニュートラル等)促進事業	
	最終評価	3	商工振興課	新たな事業の創出や創業を促進するため、イノベーション拠点施設(シェアオフィス等)を活用した企業間連携を推進します。 また、市外および域外企業の立地を促進するため、立地ニーズ等の情報収集と立地支援を行うとともに、地域の特性や強みを生かした域外企業の誘致を推進します。	シェアオフィスへの新規入居者数	4件 (R5実績)	2件	2件	企業立地活性化事業	
②	働きやすい職場環境の整備を支援するとともに、兼業・副業人材や外国人材など多様な人材が活躍でき、 人材に選ばれる地域 となることを目指します。		商工振興課	働きやすい職場環境の整備を支援することで、従業員の作業効率や満足度の向上を図り、人材確保や人材の定着を推進します。	工場等遮熱断熱促進補助金交付決定数	-	20件	32件	工場等遮熱断熱促進事業	
					市内企業への新規学卒者就職割合(高校生)	66%	66%	65%	つばめJOBサポート事業	
					最終評価	3	商工振興課	多様な人材の活躍を促進するため、外部からの専門人材と企業とのマッチングや外国人材の受け入れを推進します。	外部の専門人材とマッチングした企業数	6社 (R5実績)
	市内企業における外国人就労者数	458名 (R6.1月時点)	500名	504名 (R7.1月時点)						
③	ものづくりを核とした「産業観光」、国上山や大河津分水を活かした「自然観光」、背脂ラーメンをはじめとする地域独自の「食文化」等の 観光資源の磨き上げ とともに、多様化する観光ニーズをとらえるため、受け入れ体制を強化していきます。		観光振興課	交流人口の拡大を図るため、観光拠点である産業史料館、道の駅国上を中心に市内企業や関係機関と連携し、誘客促進の取り組みを実施します また、併せて観光受入環境の充実化にむけ、道の駅国上の駐車場拡張整備を進めます。	観光客入込客数(暦年)	1,105,820人	1,200,000人	1,228,199人	道の駅「国上」運営事業	
									産業観光推進事業(観光推進事業)	
					産業史料館入館者数	21,972人 (R5実績)	25,000人	24,598人	燕ソウルフード観光プロモーション事業	
									産業観光魅力創出支援事業	
			道の駅国上入館者数(全体)	652,207人 (R5実績)	700,000人	720,304人	燕市観光振興プラン策定事業(観光推進費)			
							青空即売会ツアー造成支援事業(観光推進費)			
			観光振興課	順調に回復しているインバウンドの観光需要を取り込むため、旅行エージェント等へのプロモーション事業や受入れ環境の整備を推進していきます。	外国人観光客入込数(年度)	4,284人 (R5実績)	5,800人	5,280人	燕・弥彦広域観光連携事業	
									燕・弥彦広域観光連携事業	
									燕・弥彦広域観光連携事業	
	産業観光推進事業(観光推進事業)									
	観光振興課	燕市観光協会や弥彦村と連携し、効果的な観光情報の発信や観光需要の取り込みを行うことで、着地型観光を推進していきます。	主要観光施設における売上金額	9億7,500万円 (R5実績)	10億6,200万円	10億300万円	燕市観光協会補助金(観光推進事業)			
							燕・弥彦広域観光連携事業			
燕・弥彦広域観光連携事業										
燕市観光協会事業(観光推進事業)										
最終評価	3									
④	燕市産農産物のブランド化や販売拡大を支援するとともに、先進技術の活用による経営の効率化・省力化を推進し、農業の振興を図るとともに、 地域の実情に沿った地域計画の策定 を進め、農地利用の適正化を図ります。		農政課	地域の実情に沿った地域計画を策定し、農業の担い手確保に向けた支援を行います。	地域計画の策定	0 (R5実績)	全地区(23地区)で策定	全23地区で策定済	地域計画策定事業	
					新規就農者数	1人 (R5実績)	4人	3人	踏み出せ！農業！スタートアップ事業(農業インターンシップ推進事業)	
			農政課	燕市産農産物のブランド化や販路拡大を支援し、農業所得の向上に寄与します。	食べて応援キャンペーン関連販売額	7,327万円 (R5実績)	8,000万円	8,240万円	農産物販路拡大推進事業	
					米1等米比率(米の品質向上支援事業補助金【色彩選別機】導入農業者)	19% (R5実績)	80%	90%	農産物高付加価値化推進事業	
					トマトの新品種試験栽培取組農家数	9戸 (R5実績)	20戸	15戸	農産物ブランド戦略推進事業	
			農政課	先進技術の活用による農業の効率化・省力化を推進します。	生育管理システム実証取組農家数	-	2戸	0戸	チャレンジ・ファーマー支援事業	
					先進技術活用推進事業					
	水稻直は作付面積	450ha (R5実績)			460ha	489ha	直播栽培推進事業			